

はちのへ 市議会だより

平成22年12月定例会

No. 72

2011年(平成23年)1月20日発行



城北小学校6年生の皆さんが議場見学に訪れ、議会の仕組みや議員の役割などを学びました。(12月10日)

平成22年度八戸市一般会計補正予算などを可決

平成22年12月定例会は、12月7日から12月21日までの15日間の会期で開かれ、平成22年度一般会計補正予算など、市長提出議案36件、議員提出議案3件を可決して閉会しました。

- 主な議案**
- 平成22年度八戸市一般会計補正予算
 - 八戸ポータルミュージアム条例の一部を改正する条例の制定について
 - 指定管理者の指定について

平成22年度12月補正予算

一般会計補正予算額 25億3,711万2千円 補正後の予算総額 853億2,691万9千円

- 主なもの**
- 定住自立圏構想推進事業費……………7,346千円
 - 障害者自立支援給付費……………300,000千円
 - 市民病院事業会計負担金等……………1,235,831千円
 - 水産物流通機能高度化対策事業費……………21,000千円
 - 八戸みなと朝市まつり負担金……………1,000千円

編集・発行 八戸市議会

八戸市内丸一丁目1番1号 TEL: 43-2111(内線408) / FAX: 47-0744

はちのへ市議会だよりは、市のホームページでもご覧になれます。

<http://www.city.hachinohe.aomori.jp>

市政に対する 一般質問

財政、福祉行政、観光行政、環境行政、教育行政など、164項目の質問の中から質問議員1人につき1項目を取り上げ、要旨を掲載しました。

問については、フェンスなどによる安全対策がとられている。

しかし、場所によっては、さらに安全対策が必要な箇所もあると認識しており、現地調査を行った上で、フェンスの改修やふた掛けなどについて県と協議を行い、市民の安全確保に努めていきたい。

(仮称)こども課の設置を

民主クラブ

田中 満

【問い】子どもに係る施策を一元的に所管する(仮称)こども課を設置する考えは。

【答え】現在、国では、新たな次世代育成支援のための包括的・一元的なシステムについて議論を進めるとともに、子ども家庭省(仮称)の設置を検討している。

子育て支援や少子化対策などへの市民ニーズが多様化する中、子どもに係る施策を一元的に所管することは、市民サービスの向上に有効な手法の一つであり、市としても、国の議論を注視しつつ、今後、関係課によるワーキングチームを設置し、事務事業の洗い出しなどを行いながら、組織体制の在り方を検討していく。

土橋川のふたが掛けられていない区間の安全確保を

無所属

坂本 眞将

【問い】土橋川のふたが掛けられていない区間の安全確保について、管理者である県に対し、どのように要望していくのか伺いたい。

【答え】土橋川は、馬淵川合流部からの市街地部分が一級河川に指定され、県の管理となっている。そのうち、売市字観音下の区間にはふたが掛けられ、歩道として利用されているが、それ以外の区

災害時のペット対策は

自由民主クラブ

藤川 優里

【問い】災害時のペット同伴の避難について、この対策の進捗状況と周知方法を伺いたい。

【答え】県と市は、平成十九年度、地域防災計画に被災動物対策についての対応を盛り込み、市が本年二月に作成した八戸市避難所運営マニュアルにも、ペットを避難所へ同伴させる場合のルールなどを記載し、同マニュアルをすべての避難所に配置して、連合町内会長や公民館長などに説明するとともに、広報はちのへや市ホームページにも掲載している。

マニュアルの説明会では、ペットの同伴に関する意見などは出ていないが、過去の災害では、鳴き声や臭いなどによるトラブルも報告されていることから、実際の避難の際には、他の避難者などとの協議が必要になると考えている。

県政の公平性に対する所見は

民主クラブ

寺地 則行

【問い】県立施設の建設や新幹

線新青森駅開業での対応の違いなど、県は津軽方面に偏った政治をしているように思うが、県政の公平性に対する所見を伺いたい。

【答え】県立の文化・スポーツ施設の配置などについては、偏りがあると感じているのは事実であるが、県の政策は、県内の諸事情を勘案しつつも、県の発展、さらには県民の幸福実現のために実施されてきたものと認識しており、今後も、そのことを第一に施策が実施されていくものと考えている。

当市の重要施策推進については、県の支援と協力を得て、その実現に努めていかなければならないと考えており、今後も、県に対しては、要望すべきは要望し、また主張すべきは大いに主張し、当市ならびに地域の声を届けていきたい。

学校施設耐震化の現状と今後の見通し

社民党・市民連合

松橋 知

【問い】学校は、児童生徒などが一日の大半を過ごす場で、地域住民の応急避難場所となる施設である。その安全性確保のため、耐震化

の推進は喫緊の課題であるが、現状と今後の見通しは。

【答え】本年度は、改築事業も含め、小学校十九校三十三棟、中学校八校十四棟の耐震化工事を実施しており、耐震化率は七十九・四%になる見込みである。

耐震化工事が必要な学校施設は、残り二十七校四十六棟となっているが、国の補助制度を活用するなど、できるだけ速やかに実施し、全ての小・中学校について早期に耐震化できるよう努めていく。

売市第三地区における市街地整備の今後の取り組み

自由民主クラブ

立花 敬之

【問い】国が新たに示した市街地整備方策である「柔らかな区画整理」の内容と、その手法を含めた売市第三地区の整備について、今後の取り組みを伺いたい。

【答え】「柔らかな区画整理」とは、国の諮問機関である社会資本整備審議会から、今後の区画整理事業には柔軟な運用が求められるとの提言があったことを受け、国が示した市街地整備方策であり、中でも、行き止まり道路を解消し

て避難路を確保する修復型の区画整理手法などは、売市第三地区において、有効な整備方策の一つではないかと考えている。

今後、地元町内会代表などで構成する売市第三地区土地区画整理推進協議会をはじめ、地元住民との合意形成を図りながら、さまざまな手法を検討し、全力を挙げて取り組んでいきたい。

種差海岸の国立公園編入に向けた取り組みは

民主クラブ

下田 保夫

【問い】 種差海岸の国立公園編入を早期に実現するため、蕪島周辺の施設整備に積極的に取り組むべきと考えるが、所見を伺いたい。

【答え】 国が本年十月に発表した、今後十年間を目途に国立・国定公園の新規の指定や大幅な拡張の対象となり得る候補地の中には、三陸海岸も含まれており、県立自然公園種差海岸の陸中海岸国立公園への編入が想定されている。

このような中、玄関口となる蕪島付近において、来訪者が休憩できる施設の充実が必要であると認識していることから、国立公園に

ふさわしい施設整備について、観光協会や地元関係団体などと勉強会を開催していきたい。



蕪島

家畜排せつ物利用促進に向けた支援策は

自由民主クラブ

森園 秀一

【問い】 畜産業振興のため、家畜排せつ物の利用促進が必要と考えるが、支援策について伺いたい。

【答え】 家畜排せつ物の大部分は、堆肥化・肥料化により処理されており、市では、これらの円滑な流通促進のため、利用促進マップを作成し農業者へ配布している。

また、この堆肥や肥料のさらなる有効利用を図るため、来年四月から耕畜連携推進事業パートナー

制度を創設し、その施用・管理法について、畜産事業者と市が共同で調査・研究を行うことになっている。

この制度により、堆肥や肥料の利用促進をすることで、有機農業などの環境保全型農業や畜産業のより一層の振興が図られるものと期待している。

片町で開催できなくなった朝市の継続を

日本共産党議員団

畑中 哲雄

【問い】 現在、長根公園で開催されている朝市について、今後の継続の見通しを伺いたい。

【答え】 長根公園は、主に運動の用に供することを目的とした運動公園であるため、継続的に物品販売を行う施設ではなく、現在は、片町での朝市が本年五月に廃止されたことに伴い、暫定的に公園内での開催を許可しているもので、新たな出店場所が確定次第、移転するものと考えている。

現在、同公園で朝市を開催している方々で組織する街の朝市会で、引き続き新たな出店場所を探していると聞いており、今後もその推

移を見守っていきたい。

男性の家族介護者の現状と支援は

無所属

伊藤 圓子

【問い】 男性の家族介護者が増えてきているが、その現状と支援について伺いたい。

【答え】 国の平成十九年国民生活基礎調査では、家族の介護を主に担っている人の二十八%を男性が占め、増加傾向にあることや、男性介護者の多くは、家事労働の経験が少ないこと、地域にネットワーカーがないなどの事情から、家族介護に行き詰まっていくという現状が報告されている。

市では、平成二十四年度からの第五期八戸市高齢者福祉計画策定のため、本年度末に実施予定の高齢者アンケートにより、男性介護者の状況を把握し、適切な支援方法について検討していく。

ドクターヘリの運航体制は

公明党

夏坂 修

【問い】 ドクターヘリ複数機導入

入に関する知事の発言と、二機目導入に向けた今後の取り組みについて、所見を伺いたい。

【答え】 ドクターヘリの運航体制については、本年十一月に締結した覚書を受け、県議会定例会において、知事から複数機導入の必要性を含めた運航体制のあり方について、早期の検討を進めるとの答弁があったことから、二機配備はそう遠くない時期と考えている。

二機運航できる体制は整っており、今後も、県に対する要望を続けるとともに、運航体制の検討が速やかに実施されるよう協力し、早期の二機体制実現に努める。

市議会の傍聴ができます

本会議、常任・特別委員会、常任委員会協議会および議員全員協議会は、どなたでも傍聴することができ

ます。また、車いすの方は、市庁本館三階議会で、本会議のテレビ視聴ができます。

十二月定例会では、六十九人の傍聴者がありました。次期定例会は、二月または三月に開催します。

なお、十二月定例会の会議録は、二月に発行する予定です。

災害時における事業継続計画に対する認識と影響は

民主クラブ

石橋 充志

【問い】 事業継続計画（BCP）を取り入れた防災への取り組みが必要と考えるが、建設業者の同計画に対する認識とその影響について伺いたい。

【答え】 市では、市民生活の完全安心確保の観点などから、関係団体と協力を図り、同計画の策定に向け普及啓発に取り組みほか、建設業界の関係団体などと災害時における支援協力に関する協定を締結している。

しかし、近年の建設業界を取り巻く環境は厳しさを増し、経営の効率化を図っている事業所が多数にのぼっており、支援協力要請を受けた事業者自身も自社業務の復旧に追われるため、復旧作業にも影響が出てくると認識している。

国民健康保険における医療費一部負担金の減免基準は

日本共産党議員団

松田 勝

【問い】 国民健康保険における

医療費一部負担金の減免について本年九月、国が対象者の基準を改正したことを受け、市としてどのように取り組むか伺いたい。

【答え】 市では、平成十六年に医療費一部負担金の減免などについての取扱要綱を定めているが、国の基準と比較すると、市の要綱では、条例に基づき国民健康保険税が減免されていることを要件とし、また、同税の滞納がある場合は対象としないこととしている。

一方、収入の基準においては、市の要綱の方が生活保護基準の一・一倍以下の場合が全額免除とするなど、広い基準となっている。市としては、今後、国の基準を参考に要綱の見直しについて検討していく。

八戸小唄八十周年記念事業を実施する考えは

自由民主クラブ

島脇 一男

【問い】 来年、誕生八十周年を迎える八戸小唄について、市民と一体となった記念事業を実施する考えはあるか、所見を伺いたい。

【答え】 八戸小唄は、昭和六年に、八戸を全国に宣伝する唄を作

りたいという、当時の神田市長の発案により誕生したもので、現在に至るまで、当市を代表する唄として、市民に歌い踊り継がれてきた。

来年度は、八戸小唄誕生八十周年の年ということで、観光PRや地域のイベントなど、各方面での八戸小唄活用の機運が高まっていると聞いている。

記念事業については、市としても、八戸小唄誕生の歴史的背景を生かした事業の実現を目指し、関係者と話し合っていく。

子育てついでに広場の設置を

社民党・市民連合

山名 文世

【問い】 空き店舗などを活用した、地域と一体型の子育てついでにの広場を設置する考えは。

【答え】 市では、子育てについての相談や情報の提供など、助言その他の援助を行う子育てついでにの広場にあたる、地域子育て支援センターを市内十五カ所の保育所に開設しており、本年度の利用者は、ひと月当たり三千六百名を越え、今後も必要性が高いと認識している。

また、来年二月には、新たに常設型のついでにの広場「こどもはっち」を開設し、さらには、公民館や児童館で子育てサロン事業も実施していることから、今後は、これらの利用状況や子育て世帯のニーズを踏まえながら、空き店舗などを活用したついでにの広場の必要性について、研究していきたい。

意見書

議員提出議案として、次の意見書を可決し、関係機関へ提出しました。

- ▽永住外国人への地方参政権付与に反対する意見書
- ▽認可外保育施設及び利用者に対する支援を求める意見書
- ▽環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉参加阻止に関する意見書

人事

○人権擁護委員の候補者に次の方を推薦することに同意しました。

佐々木 英治氏
ささき えいじ
澤田 明久氏
さわだ あきひさ

請願・陳情の審査結果

採択したもの

- ▽環太平洋経済連携協定（TPP）交渉参加阻止に関する請願
- ▽小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成に関する陳情
- ▽子宮頸がん予防HPVワクチン接種費用の助成に関する陳情
- ▽保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書採択に関する陳情

不採択となったもの

- ▽備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める陳情
- ▽EPA・FTA推進路線の見直しを求める陳情

継続して審査するもの

- ▽社会資本整備を国の責任で実施する東北地方整備局青森河川国道事務所の存続を求める意見書の提出を求める陳情
- ▽住民の安心・安全を支える行政サービスへの拡充を求める陳情
- ▽住民の安全・安心なくらしを支える交通運輸行政の充実を求める陳情